特定自主検査 記録表(フォークリフト・年次)

事業者:　　機械:型式　　製造番号　　検査年月日:　　年　月　日

検査方法:特定自主検査基準による　検査を実施した者(検査業者が行ったときは検査業者の名称):　　検査者:

記録は3年間保存します(労働安全衛生規則151条の23)。検査箇所は同 151条の21 の9項目。検査をしたら、見やすい箇所に年月が分かる検査標章を貼ります(151条の24第5項)。

検査箇所(規則151条の21)	検査の結果(良・否)	補修等の措置を講じたときは、その内容
1 圧縮圧力、弁すき間その他原動機の異常の有無		
2 デファレンシャル、プロペラシャフトその他動力伝達装置の異常の有無		
3 タイヤ、ホイールベアリングその他走行装置の異常の有無		
4 かじ取り車輪の左右の回転角度、ナックル、ロッド、アームその他操縦装置の異常の有無		
5 制動能力、ブレーキドラム、ブレーキシューその他制動装置の異常の有無		
6 フォーク、マスト、チェーン、チェーンホイールその他荷役装置の異常の有無		
7 油圧ポンプ、油圧モーター、シリンダー、安全弁その他油圧装置の異常の有無		
8 電圧、電流その他電気系統の異常の有無		
9 車体、ヘッドガード、バックレスト、警報装置、方向指示器、灯火装置及び計器の異常の有無		

【記入例】特定自主検査 記録表（フォークリフト・年次）

事業者：見本倉庫株式会社　機械：型式 FD25-見本　製造番号 123456　検査年月日：2026年11月5日

検査方法：特定自主検査基準による　検査を実施した者：見本整備株式会社（検査業者）　検査者：見本 一郎　（架空の会社・機械による記入例です）

検査箇所（規則151条の21）	検査の結果（良・否）	補修等の措置を講じたときは、その内容
1 圧縮圧力、弁すき間その他原動機の異常の有無	良	
2 デファレンシャル、プロペラシャフトその他動力伝達装置の異常の有無	良	
3 タイヤ、ホイールベアリングその他走行装置の異常の有無	否→良	左前輪タイヤの摩耗が限度を超えていたため交換
4 かじ取り車輪の左右の回転角度、ナックル、ロッド、アームその他操縦装置の異常の有無	良	
5 制動能力、ブレーキドラム、ブレーキシューその他制動装置の異常の有無	良	
6 フォーク、マスト、チェーン、チェーンホイールその他荷役装置の異常の有無	否→良	リフトチェーンの張りを調整
7 油圧ポンプ、油圧モーター、シリンダー、安全弁その他油圧装置の異常の有無	良	
8 電圧、電流その他電気系統の異常の有無	良	
9 車体、ヘッドガード、バックレスト、警報装置、方向指示器、灯火装置及び計器の異常の有無	良	

特定自主検査 記録表(車両系建設機械・年次)

事業者:　　機械:種類・型式　　製造番号　　検査年月日:　　年　月　日

検査方法:特定自主検査基準による　検査を実施した者(検査業者が行ったときは検査業者の名称):　　検査者:

記録は3年間保存します(労働安全衛生規則169条)。検査箇所は同 167条 の9項目。検査をしたら、見やすい箇所に検査標章を貼ります(169条の2第8項)。

検査箇所(規則167条)	検査の結果(良・否)	補修等の措置を講じたときは、その内容
1 圧縮圧力、弁すき間その他原動機の異常の有無		
2 クラッチ、トランスミッション、プロペラシャフト、デファレンシャルその他動力伝達装置の異常の有無		
3 起動輪、遊動輪、上下転輪、履帯、タイヤ、ホイールベアリングその他走行装置の異常の有無		
4 かじ取り車輪の左右の回転角度、ナックル、ロッド、アームその他操縦装置の異常の有無		
5 制動能力、ブレーキドラム、ブレーキシューその他ブレーキの異常の有無		
6 ブレード、ブーム、リンク機構、バケット、ワイヤロープその他作業装置の異常の有無		
7 油圧ポンプ、油圧モーター、シリンダー、安全弁その他油圧装置の異常の有無		
8 電圧、電流その他電気系統の異常の有無		
9 車体、操作装置、ヘッドガード、バックストッパー、昇降装置、ロック装置、警報装置、方向指示器、灯火装置及び計器の異常の有無		